

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和6年6月定例会

議席番号1番  
小林 玲子議員

1. 駅前商店街の活性化について

(1) 震災等の影響もあると思うが、以前、出雲崎駅前には商店が建ち並び賑わいがあったが、現在は空地や閉店した店舗もある。公共交通機関を利用して当町に観光に来る方には出雲崎駅前が寂しい感じがするのではないかと。

海岸地区では天領の里のイベントを開催したり、新しい飲食店なども増え賑わっている。

今後の駅前地区の活性化についてどのように検討されているのか。

(2) 出雲崎駅の活用についてはどのように検討されているか。

過去には「町単独で駅舎を活用することが難しい。他自治体と足並みを揃えて検討したい」とのことだがその後、どのように検討されたのか。

(3) 「ホッと情報館陽だまり」があるが、高校生などが電車やバスを待つ場所としては狭いと思う。2階のフリースペースを有効に活用することは出来ないか。

2. 災害時の避難対応について

(1) 今年1月1日に「能登半島地震」が発生し当町も津波警報が発令され、避難された方も大勢いた。今後の避難対策はどのように進んでいるのか。

(2) 地域全体での避難訓練等は検討していないのか。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和6年9月定例会

議席番号1番  
小林 玲子議員

1. 「二十歳のつどい」について

先日、「二十歳のつどい」が開催され久しぶりの再会を楽しんでいたと思う。今後の「二十歳のつどい」の開催内容、若者への当町のPRについて伺う。

- (1) 「二十歳のつどい」の際に町長との懇談会を設け、若者の考えを聞いてはどうか。
- (2) 当町の若者向けの支援制度やふるさと納税などのPRもしてはどうか。
- (3) 高校3年生のときに町長との懇談会を開催することを提案する。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和6年12月定例会

議席番号1番  
小林 玲子議員

1. 空き家解体後の固定資産税について

過疎化や高齢化が進み、空き家が増加している。

空き家を解体しても、更地にした土地の固定資産税は住宅用地の特例が受けられなくなり固定資産税が上がる場合がある。

当町も空き家が増加し活用方法や取壊しに苦慮しているところがあるので、その後の管理等がしやすいようにするために「空き家解体後の固定資産税の減免措置」などのルールの整備を検討する考えはないか伺う。

2. 地籍調査後の課税について

現在、当町でも地籍調査が行われているが、全地域の調査が終了するのは数十年後とも聞いている。

地籍調査が終わると面積が増え、個々の税負担が増えることもある。

調査の終了時期の違いにより、税負担に不公平が生じないための検討が必要なのではないか伺う。